

「2020 ちばパートナーズ」に係る活動計画

令和2年3月25日

(企業等の名称) 三井住友海上火災保険株式会社

(代表者職・氏名) 代表取締役 原 典之

(1) 文化・スポーツ・教育

【今後協議により調整を要するもの】

- ・アスリート派遣によるスポーツ活動への支援

(2) 防災・防犯・交通安全

- ・市町村向けのBCP(業務継続計画)策定支援研修を県と共同で開催
- ・県内企業向けのサイバーセキュリティ講習会における県警との協力

(3) 地域経済

- ・「千葉県GAP推進大会」におけるブース出展等GAP普及支援に関する取組

【今後協議により調整を要するもの】

- ・県産品物産展の開催

(4) 健康・福祉

- ・高齢者への交通事故注意喚起のチラシを県内主要駅7カ所で配布、周知啓発に協力
- ・食品等事業者向けの衛生管理に関するセミナーに相談員として協力

(5) 環境保全

- ・「CO2CO2(コツコツ)スマート宣言事業所登録制度」に登録し、地球温暖化対策に積極的に取り組む

上記分野における取組以外にも県から新たな取組の要請があった場合、その実施の可能性を積極的に検討します。

○オリンピック・パラリンピックを契機とした取組提案

取組項目	今後の計画
社員への県内開催競技通知	1人1人協議応援・観戦キャンペーン、月1回の社内広報等の実施
東京2020パラリンピックの社員観戦促進	オリンピック・パラリンピックへの対応を契機とした働き方改革（テレワーク、夏季休暇取得促進等）の実施
県内で開催される各種大会の観戦促進	社内で観戦希望者を募集・観戦ツアーの実施
東京2020大会関連ボランティアへの協力	大会ボランティア・都市ボランティアに応募した社員の休暇取得促進等
パラスポーツイベント・体験会の実施	社内イベント、地元自治体等と連携したイベントの実施等
スポーツ応援チーバ活用	名刺、商品、顧客向けパンフレット・チラシや社内報での活用等
外国人対応	当社スマートフォンアプリ「災害時ナビ」の活用推進
バリアフリー化（ハード、ソフト）の推進	店舗、社内環境の整備、社員研修等
オリンピック・パラリンピックを契機とした技術開発や新たなビジネスモデルの創出	自治体向けに「ホストタウン支援メニュー」を開発
SNS等を通じた拡散	県のSNS等の社員への周知・拡散、競技団体やアスリートによるSNSのフォロー・拡散
県内のパラスポーツイベントへの参画	パラスポーツフェスタちばへの参画
顧客向けのパラスポーツの周知・普及	商品チラシ等への競技・選手紹介記事の掲載等
ボランティア協力（各種競技大会等）	県内で開催される大会等への参加
所属アスリートの活用	イベント・体験会等への派遣、学校訪問等
パラスポーツ重視の姿勢の打ち出し	社内外への宣言 社員教育（パラスポーツを活用した研修の実施）等
アスリート（パラアスリートを含む）雇用の促進	柔道部、陸上部、トライアスロン部、パラアスリート雇用の促進
障害者雇用の促進	同左
オリパラを契機とした取組についての取材対応	メディアへの積極的な情報提供、取材対応等
オリパラを契機とした取組を推進している企業の情報提供	当社の取組内容・ノウハウについて、県内経済団体等との情報共有